

【リハビリテーションケア学会の伝達講習に参加して】

通所リハビリ PT 五十苺

【感想】

2年に1度の診療報酬改定、また3年に1度の介護報酬が2024年に同時改訂されるにあたり、今後もリハビリテーションケアとして様々な検討課題が挙げられていること、今後の予測として通所リハビリテーション事業所の半数は赤字が見込まれていることを知りました。さらに地域におけるリハビリテーション推進に係る調査では、多職種が一体化となって運用されることでより効果的な自立支援と重症化予防を望めるそうです。利用者様・各職種担当者にとってもよりよい改訂の機会になることを願い、これからも引き続き支援者が明確な目標を持ってサービスを利用され、修了～その後のフォローアップを含めた有効な予防的リハビリテーションがさらに拡充し、ADL・IADLの維持向上を1セラピストとして尽力していきたいと思えます。

